

Ⅲ 原発性胆汁性肝硬変分科会 (13:30~15:00)

司会：中沼 安二

<全体研究>

1. 疫学ワーキング 原発性胆汁性肝硬変全国調査 13:30-13:35
関西医科大学 内科学第三講座 廣原 淳子
2. 病因・病態ワーキング 原発性胆汁性肝硬変の病態形成におけるフラクタルカインの関与 13:35-13:40
金沢大学大学院医学系研究科 形態機能病理学 中沼 安二
3. 治療ワーキング ① UDCA 効果不良な PBC への対策 13:40-13:45
② 硬化性胆管炎全国調査 (中間報告) 帝京大学医学部 内科 滝川 一
4. 診療ガイドラインワーキング PBC 診療ガイドライン-英語版および一般向けの作成 13:45-13:50
国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター 石橋 大海
5. 抗 gp210抗体の有用性の検証ワーキング 原発性胆汁性肝硬変の疾患感受性遺伝子による病態の解明
~日本人 PBC - GWAS 共同研究~ 13:50-13:55
国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター 中村 稔

<個別研究発表>

1. 原発性胆汁性肝硬変全国調査 13:55-14:00
関西医科大学 内科学第三講座 廣原 淳子
2. 北海道における PBC の空間疫学的検討 14:00-14:05
札幌医科大学医学部公衆衛生学講座 森 満
3. (仮) 原発性胆汁性肝硬変の肝移植後長期予後に関する研究 14:05-14:10
東京女子医科大学 消化器病センター 外科 江川 裕人
福岡大学医学部 消化器内科 向坂彰太郎
4. 原発性胆汁性肝硬変の長期予後予測のためのバイオマーカーの同定 14:10-14:15
国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター 石橋 大海
5. PBC における自己抗原特異的 T 細胞の分子機構の検討 14:15-14:20
帝京大学医学部 内科 滝川 一
6. PBC の免疫病理学的研究 14:20-14:25
金沢大学大学院医学系研究科 形態機能病理学 中沼 安二
7. PBC マウスモデルにおける NK 細胞の関与 14:25-14:30
九州大学大学院医学系研究院 病態修復内科学 下田 慎治
8. PBC 患者におけるトランスポーターの変化 14:30-14:35
福岡大学医学部 消化器内科 向坂彰太郎
9. PBC 病態形成におけるコリントランスポーター OCT1の関与 14:35-14:40
国立病院機構九州医療センター 消化器内科 中牟田 誠
10. PBC における脂質代謝の検討 14:40-14:45
東京医科大学茨城医療センター 松崎 靖司
11. 閉経に伴う胆管上皮細胞の変化 14:45-14:50
高知大学医学部 消化器内科学 西原 利治

12. 原発性硬化性胆管炎に対する肝移植 14:50-14:55
東京大学大学院医学系研究科 臓器病態外科学 國土 典宏

13. 原発性胆汁性肝硬変に対する肝移植後再発の機序解明 14:55-15:00
九州大学 消化器・総合外科 前原 喜彦

休憩15:00-15:10

IV 肝内結石症分科会 (15:10~16:00) 司会: 中沼 安二

<全体研究発表>ワーキンググループ総括

1. 疫学・予後調査ワーキング 肝内結石症全国調査-新規横断調査- 15:10-15:15
杏林大学医学部 消化器一般外科 森 俊幸

2. 診断治療ワーキング 肝内結石および肝内胆管障害・診断治療WG 15:15-15:20
広島大学病院 総合内科・総合診療科 田妻 進

3. 発癌ワーキング 診断プロセスの検討 15:20-15:25
金沢大学大学院医学系研究科形態機能病理学 中沼 安二

4. 発癌予知ワーキング 肝内結石症の画像診断-肝内胆管癌合併症例の画像診断- 15:25-15:30
自治医科大学 消化器一般外科 佐田 尚宏

<個別研究発表>

1. 胆石症の手術既応のある肝内結石症の検討 15:30-15:35
名古屋大学大学院 腫瘍外科 柳野 正人

2. 肝内結石症全国調査-肝内胆管癌の危険因子について- 15:35-15:40
杏林大学医学部 消化器一般外科学 森 俊幸

3. 肝内結石症に対する内視鏡的治療の長期予後 15:40-15:45
千葉大学大学院医学研究院 腫瘍内科学 露口 利夫

4. 肝内結石症の病理学的研究 15:45-15:50
金沢大学大学院医学系研究科 形態機能病理学 中沼 安二

5. 硬化性胆管病変と胆道発癌に関する研究 15:50-15:55
広島大学病院 総合内科・総合診療科 田妻 進

6. 胆道癌に対する新しい分子標的治療の研究開発 15:55-16:00
筑波大学大学院人間総合科学研究科 スポーツ医学 正田 純一

事務連絡

研究報告書作成について

会計処理について

事務局

閉会の辞

厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業
 (難治性疾患克服研究事業)「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」
 平成24年度 第二回総会 プログラム

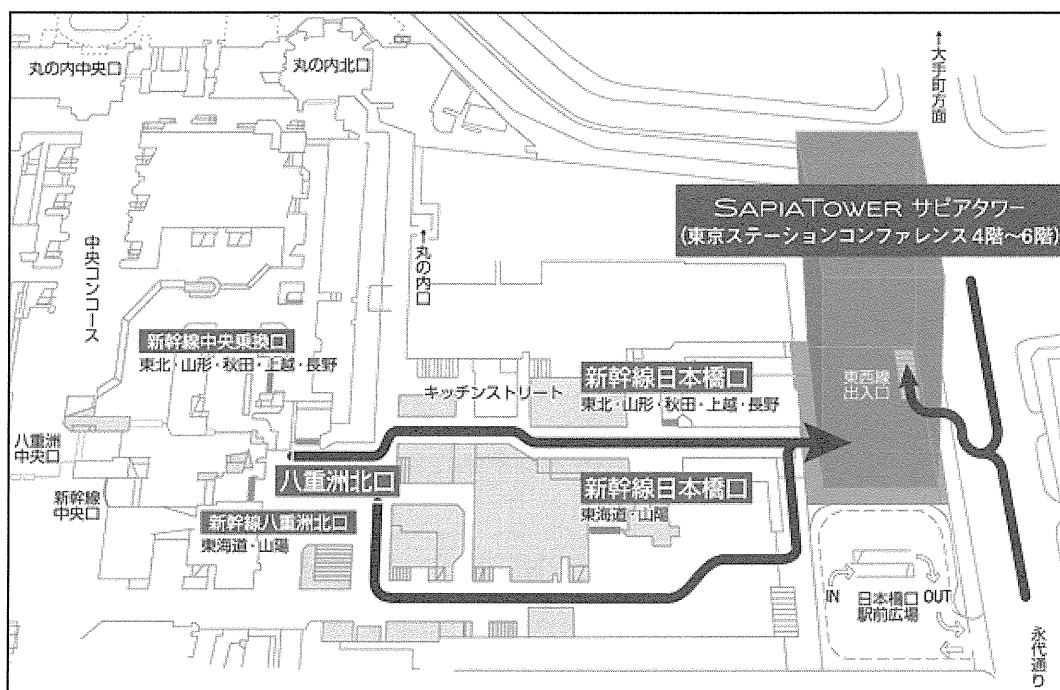
研究代表者 坪内 博仁 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学)

日 時：平成25年2月14日(木) 10:00~16:40

15日(金) 10:00~16:00

会 場：東京ステーションコンファレンス 6階602BCD

(東京都千代田区丸の内1-7-12) TEL (03)6888-8080



JR 東京駅新幹線専用改札口(日本橋)より徒歩1分、八重洲北口改札口より徒歩2分

東京メトロ東西線大手町駅より徒歩1分 ※お車でお越しのお客様はビル内の駐車場をご利用ください。

2月14日(木)	原発性胆汁性肝硬変分科会	10:15~14:10
14日(木)	肝内結石症分科会	14:10~16:40
15日(金)	劇症肝炎分科会	10:00~12:35
15日(金)	自己免疫性肝炎分科会	13:20~16:00

平成24年度 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等克服研究事業

(難治性疾患克服研究事業)「難治性の肝・胆道疾患に関する調査研究」

事務局：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学

井戸 章雄, 桶谷 真 (秘書：古城・平吉)

〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1

【第一日目】

1. 開会の辞

研究代表者：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学 坪内 博仁

2. 厚生労働省健康局疾病対策課 ご挨拶

3. 本年度の各分科会

I 原発性胆汁性肝硬変分科会 (10:15~14:10) 司会：中沼 安二

<全体研究>

1. 疫学ワーキング 原発性胆汁性肝硬変疫学 WG 10:15-10:25
関西医科大学 内科学第三講座 廣原 淳子

2. 病因・病態ワーキング PBCの病態とフラクタルカイン 10:25-10:35
金沢大学大学院医学系研究科 形態機能病理学 中沼 安二

3. 治療ワーキング ① PBCの薬物治療についてのアンケート結果
② PBCに対するベザフィブラート投与症例の長期予後(全国調査の結果から) 10:35-10:45
帝京大学医学部 内科 滝川 一

4. 診療ガイドラインワーキング PBC診療ガイドラインワーキンググループ 平成24年度活動報告 10:45-10:55
国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター 石橋 大海

5. 抗gp210抗体の有用性の検証ワーキング 原発性胆汁性肝硬変の疾患感受性遺伝子による病態の解明
～日本人PBC-GWAS共同研究～ 10:55-11:05
国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター 中村 稔

<個別研究発表>

1. 原発性胆汁性肝硬変全国調査 11:05-11:15
関西医科大学 内科学第三講座 廣原 淳子

2. 北海道におけるPBCの空間疫学的検討 11:15-11:25
札幌医科大学医学部公衆衛生学講座 森 満

3. PBC肝移植後長期経過観察研究-多施設共同研究- 11:25-11:35
東京女子医科大学 消化器外科 江川 裕人

4. 原発性胆汁性肝硬変の長期予後予測のためのバイオマーカーの同定 11:35-11:45
国立病院機構長崎医療センター 臨床研究センター 石橋 大海

5. 硬化性胆管炎の全国調査結果 11:45-11:55
帝京大学医学部 内科 滝川 一

6. 肝炎性変化の目立つPBCとAIHの比較 11:55-12:05
金沢大学医薬保健研究域医学系 形態機能病理学 中沼 安二

7. PBCモデルマウスにおけるNK細胞の関与 12:05-12:15
九州大学大学院医学系研究院 病態修復内科学 下田 慎治

昼食12:15-13:00

お弁当をご用意いたします。

8. PBC 患者におけるトランスポーターの変化, トランスポーターの変化と臨床応用 13:00-13:10
福岡大学医学部 消化器内科 向坂彰太郎
9. PBC 病態形成におけるコリントランスポーター OCT1 の関与 13:10-13:20
国立病院機構九州医療センター 消化器内科 中牟田 誠
10. PBC における脂質代謝の検討(6)ベザフィブラートの胆汁うっ滞改善機序 13:20-13:30
東京医科大学茨城医療センター 松崎 靖司
11. 原発性胆汁性肝硬変に対する生体肝移植 13:30-13:40
東京大学大学院医学系研究科 臓器病態外科学 國土 典宏
12. 九州大学における原発性胆汁性肝硬変に対する肝移植成績と予後因子 13:40-13:50
九州大学 消化器・総合外科 前原 喜彦
13. PBC における miRNA 発現の網羅的検討 13:50-14:00
山形大学医学部内科学第二講座 上野 義之
14. PDC-E2アミノ酸置換ペプチドに対する AMA 反応性 14:00-14:10
帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科 宮川 浩

II 肝内結石症分科会 (14:10~16:40)

司会: 中沼 安二

<全体研究発表>ワーキンググループ総括

1. 疫学・予後調査ワーキング 肝内結石症全国調査-新規横断調査- 14:10-14:20
杏林大学医学部 消化器一般外科 森 俊幸
2. 診断治療ワーキング 実態調査に基づく診療ガイドラインの作成に向けて 14:20-14:30
広島大学病院 総合内科・総合診療科 田妻 進
3. 発癌ワーキング 肝内結石症からの発癌:乳頭状病変からの発癌と進展-多施設研究- 14:30-14:40
金沢大学大学院医学系研究科 形態機能病理学 中沼 安二
4. 発癌予知ワーキング 肝内結石症の画像診断-肝内胆管癌合併症例の画像診断- 14:40-14:50
自治医科大学 消化器・一般外科 佐田 尚宏

休憩14:50-15:00

<個別研究発表>

1. 肝内結石症に対する腹腔鏡下肝切除 15:00-15:10
大阪医科大学 一般・消化器外科 内山 和久
2. 胆石症の手術既往のある肝内結石症の検討 15:10-15:20
名古屋大学大学院 腫瘍外科 柳野 正人
3. 肝内結石症の疫学的研究~肝内胆管癌合併例の検討~ 15:20-15:30
長崎県上五島病院 八坂 貴宏
4. 肝内胆管癌偽陽性症例の調査研究 15:30-15:40
杏林大学医学部 消化器・一般外科 森 俊幸
5. 無症状肝内結石症 15:40-15:50
千葉大学大学院医学研究院 腫瘍内科学 露口 利夫

6. 胆管周囲付属腺の上皮層内増殖性病変に関する病理学的検討 15:50-16:00
金沢大学大学院医学系研究科 形態機能病理学 中沼 安二
7. 胆汁中 Lysophosphatidylcholine の胆管上皮細胞に与える細胞障害とそのメカニズムの解明 16:00-16:10
広島大学病院 総合内科・総合診療科 田妻 進
8. 胆道系悪性腫瘍の分子標的治療 16:10-16:20
筑波大学大学院人間総合科学研究科 スポーツ医学 正田 純一
9. 肝内胆管癌における新規腫瘍マーカー候補遺伝子の同定 16:20-16:30
金沢大学 医薬保健研究域 本多 政夫
10. 胆汁酸投与マウス肝における細胞膜トランスポーターおよび代謝酵素の蛋白発現解析 16:30-16:40
東北大学大学院医学系研究科 消化器外科 海野 倫明

【第二日目】

Ⅲ 劇症肝炎分科会 (10:00~12:35)

司会：持田 智

<全体研究>

1. ①我が国における急性肝不全と遅発性肝不全の全国調査 (2011年)
②ワーキンググループⅠ 急性肝不全における成因分類の基準作成
③個別研究 劇症肝炎における予後予測モデルのオンラインシステム 10:00-10:25
埼玉医科大学 消化器内科・肝臓内科 持田 智
2. ワーキンググループⅡ B型肝炎ウイルスキャリアの急性増悪による重症肝炎に対する早期免疫抑制療法の劇症化予防に関する調査研究 10:25-10:35
山口大学大学院医学系研究科 消化器病態内科学 坂井田 功
3. ワーキンググループⅢ 急性肝不全に対する on-line HDF の安全性・有効性の評価 10:35-10:45
千葉大学大学院医学研究院 腫瘍内科学 横須賀 収

<個別研究>

1. 劇症肝炎予後予測における Prothrombin index slope の有用性の検討 10:45-10:55
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学 坪内 博仁
2. 急性肝障害の劇症化予防に対するステロイドパルスおよびN-アセチルシステインの効果に関する研究 10:55-11:05
岩手医科大学 消化器・肝臓内科 鈴木 一幸
3. 劇症肝炎スコアリング・システムからみた臨床病態の検討 11:05-11:15
岐阜大学大学院医学研究科 消化器病態学 森脇 久隆
4. 脳死肝移植待機リストにおける劇症肝炎患者の現状 11:15-11:25
順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科 市田 隆文
5. ウイルス性急性肝不全に対する免疫抑制療法の有用性の評価 11:25-11:35
千葉大学大学院医学研究院 腫瘍内科学 横須賀 収
6. Fas 型劇症肝炎における Bcl-2ファミリー蛋白の意義 11:35-11:45
大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学 竹原 徹郎
7. 障害肝の再生・修復におけるマクロファージの役割 11:45-11:55
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学 井戸 章雄

8. ヒト iPS 細胞の肝細胞分化誘導 11:55-12:05
鳥取大学大学院医学系研究科 遺伝子医療学部門 汐田 剛史
9. 肝不全, 肝硬変症に対する骨髄由来マクロファージ投与療法の可能性 12:05-12:15
山口大学大学院医学系研究科 消化器病態内科学 坂井田 功
10. 劇症肝炎の免疫応答について 12:15-12:25
昭和大学藤が丘病院 消化器内科 井上 和明
11. 急性肝不全病態と ADAMTS13 12:25-12:35
奈良県立医科大学 消化器・内分泌代謝内科 福井 博

昼食12:35-13:20
お弁当をご用意いたします。

IV 自己免疫性肝炎分科会 (13:20~16:00)

司会: 恩地 森一

<全体研究>

1. 病態解析ワーキング AIH の予後調査 13:20-13:30
福島県立医科大学 消化器・リウマチ膠原病内科 大平 弘正
2. 診断ワーキング 自己免疫性肝炎の新診断指針について 13:30-13:40
東京慈恵会医科大学大学院医学研究科 器官病態・治療学 消化器内科 銭谷 幹男
3. 治療指針の作成ワーキング 自己免疫性肝炎の薬物治療と予後に関する調査結果について 13:40-13:50
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器・肝臓内科 山本 和秀

<個別研究>

1. 急性肝炎期 AIH への対応 13:50-14:00
愛媛大学大学院 先端病態制御内科学 恩地 森一
2. ①自己免疫性肝炎の長期予後 14:00-14:10
②自己免疫性肝炎の臨床経過における免疫学的解析
国立病院機構信州上田医療センター 吉澤 要
3. 自己免疫性肝炎の肝内遺伝子発現プロファイルの検討 14:10-14:20
東京慈恵会医科大学大学院医学研究科 器官病態・治療学 消化器内科 銭谷 幹男
4. 自己免疫性肝疾患におけるマイクロ RNA の検討 14:20-14:30
福島県立医科大学 消化器・リウマチ膠原病内科 大平 弘正
5. 自己免疫性肝炎の診断 14:30-14:40
公益財団法人 日本医療機能評価機構 森實 敏夫
6. 自己免疫性肝炎の病態とその解明 14:40-14:50
慶応義塾大学医学部 消化器内科学 日比 紀文
7. 自己免疫性肝炎の肝細胞傷害における MHC クラス II 分子の関与 14:50-15:00
新潟大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器内科学分野 青柳 豊

休憩15:00-15:10

8. 自己免疫性肝炎の診断における抗 PD-1 抗体の有用性 15:10-15:20
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器・肝臓内科 山本 和秀

9. 自己免疫性肝疾患における転写抑制因子に関する研究 15:20-15:30
福井大学医学部 第二内科 中本 安成
10. 新たに確立した動物モデルを用いた自己免疫性肝炎の病態解明と新規治療法の開発 15:30-15:40
京都大学大学院医学研究科 消化器内科 渡部 則彦
11. 小児期の AIH と PSC オーバーラップ例の検討 15:40-15:50
済生会横浜市東部病院こどもセンター 藤澤 知雄
12. 自己免疫性肝炎の長期予後に関わる因子の検討 15:50-16:00
虎の門病院分院 臨床検査部 鈴木 義之

事務連絡

研究報告書作成について
会計処理について

事務局

閉会の辞

※演題発表は、質疑応答をふくめて10分です。円滑な会の進行のご協力をお願い申し上げます。

原発性胆汁性肝硬変分科会	午前発表の先生	スライド受付	9:00~9:40にお願いします。
	午後発表の先生	スライド受付	9:00~12:00にお願いします。
肝内結石症分科会	発表の先生	スライド受付	10:00~12:30にお願いします。
劇症肝炎分科会	発表の先生	スライド受付	9:00~9:40にお願いします。
自己免疫性肝炎分科会	発表の先生	スライド受付	10:00~12:30にお願いします。

